

# 平成30年度 自己評価・学校関係者評価書

平成31年 3月20日

静岡聖光幼稚園

## 1 幼稚園の教育目標

- 自然を素直に受け止め、自然と向き合う感性や意欲を育てよう
- 人と共に生きることの喜びを味わうことのできる社会性を育てよう
- 社会の中で自尊心を持って、自分で生活を営む生きる力を育もう

## 2 本年度の重点課題（学校評価の具体的な目標や計画）

- 1 異年齢保育と挨拶の充実を工夫しよう
- 2 自然との関わりを保育に取り入れ体験する工夫をしよう
- 3 運動遊びについて考え話し合い保育の実践を工夫しよう

## 3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由	関係者評価
① 保育の計画性	B	各学年で連携を取る工夫を行え、季節を感じる新しい取り組みもできた面もあるが、単発的な部分もあり今後更に随所で工夫していきたい。	△
②保育のあり方 幼児への対応	A	昨年に引き続き、保育者間の共通理解に力を入れ、全体で統一感のある対応ができた。	○
③教師として資質 能力、適正等	A	経験年数に差はあるものの、それぞれの良さを活かし、バランスを取りながら連携を図った。	○
④保護者への対応	A	ドキュメンテーション等、徐々に保護者への発信の可視化も取り入れ始めた。	△
⑤地域の自然や地 域との関わり	A	様々な新しいかかわりを取り入れ、多方面に向けて、今後につなげていく事が出来た。	○
⑥研修と研究	B	園内研修において、昨年より充実していた面もあったが、さらにより深めていきたい点もあった。	○
⑦環境整備、 安全点検	B	個々に気付いたり、対応したりすることはできていたが、定期的な点検等更に心掛けたい。	△

#### 4 本年度の重点課題の総合的な評価結果

例年より、教師一人ひとりが重点課題について意識することが出来ている。

1や2については、連携を取り、実践を行う工夫が出来ていたが、3の項目について単発的な取り組みになってしまい、もう一度皆でよく考え、深められるよう努力したい。

#### 5 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
子どもがいきいきと遊び込めるような環境を考えよう。	・子どもの日常の遊びを見直し、より充実させるため環境構成を話し合い、必要な物を用意し、実践する。
異年齢のかかわりの充実を図るための工夫をしよう。	・月に1回、一緒にお弁当をペアになって食べたり、遊びを行ったり、異年齢のかかわりがさらに深まるような取り組みを考え、設ける。 ・昨年よりはじめた年長が全体へマイクで朝の挨拶をしていく流れの中で、誕生日の子を紹介することを取り入れ、楽しく交流が持てる基礎作りを工夫する。
自然との関わりを保育に取り入れ、体験できる工夫をしよう。	・地域の自然に興味・関心が持てる機会を具体的に増やす。 ・子どもの育ちにあった自然を取り入れた環境構成を考え、実践していく。

#### 6 学校関係者評価委員会からのコメント

園全体で、よく連携を取ろうと工夫している姿勢は今後も変わらず続けて行ってほしい。

全体で気付かれている部分をまた今後も教師皆で考えながら工夫して、より子どもの為になるような取り組みを行って行ってほしい。また、安全面にもより注意願いたい。

上記、学校評価の報告を受けた事を証明します。

学校法人 大石学園

静岡聖光幼稚園

理事長 大石和正

平成30年度 学校法人大石学園 静岡聖光幼稚園 情報公開

1財務状況

【資金収支計算書】

科目	決算額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	22,240,300
寄付金収入	114,000
補助金収入	39,107,590
資産運用収入	0
資産売却収入	0
事業収入	6,809,770
雑収入	830,597
借入金等収入	0
前受金収入	630,000
その他の収入	444,664
内部資金収入	0
資金収入調整勘定	△ 980,000
前年度繰越支払資金	64,762,194
収入の部合計	133,959,115
支出の部	
人件費支出	49,443,488
経費支出	26,790,466
借入金等利息支出	0
施設関係支出	0
設備関係支出	281,880
資産運用支出	0
その他の支出	444,664
内部資金支出	0
資金支出調整勘定	0
次年度繰越支払資金	56,998,617
支出の部合計	133,959,115

【財産目録】

科目	金額
基本財産計	268,803,244
運用財産計	56,998,617
資産の部合計	325,801,861
固定負債計	0
流動負債計	2,500,290
負債の部合計	2,500,290
差引純資産	323,301,571

【消費収支計算書】

科目	決算額
収入の部	
学生生徒等納付金	22,240,300
寄付金	114,000
補助金	39,107,590
資産運用収入	0
事業収入	6,809,770
雑収入	830,597
帰属収入合計	69,102,257
基本金組入額合計	△ 281,880
消費収入の部合計	68,820,377
支出の部	
人件費	49,443,488
経費	29,590,473
借入金等利息	0
資産処分差額	0
本部負担金	0
消費支出の部合計	79,033,961
当年度消費収入超過額	△ 10,213,584
前年度繰越消費支出超過額	△ 31,983,189
基本金取崩額	0
翌年度繰越消費支出超過額	△ 42,196,773

【貸借対照表】

科目	本年度末
資産の部	
固定資産	268,803,244
流動資産	56,998,617
資産の部合計	325,801,861
負債の部	
固定負債	0
流動負債	2,500,290
負債の部合計	2,500,290
基本金の部	
第1号 基本金	358,498,344
第4号 基本金	7,000,000
基本金の部合計	365,498,344
消費収支差額の部	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 42,196,773
基本金取崩額	0
消費収支差額の部合計	△ 42,196,773
負債の部、基本金の部、及び消費収支差額	325,801,861

園のコメント

--

## 2事業報告

実施事業の概要は以下のとおりである。

実施月	事業内容
4月	園内研修(4日)一学期始業式(6日) 入園式(9日) 誕生会(20日) クラス参観会(26日27日)
5月	育児クラブ(15日、29日) 春の遠足(17日) PTA総会(22日) 誕生会(25日) 園外保育
6月	育児クラブ(5、19日) 歯科検診(8日) 家族参観会(16日) 内科検診(12日) 誕生会(22日) プール遊び開始
7月	育児クラブ(3日) 個人面談(9日より) 誕生会(17日) 終業式(20日)
8月	育児クラブ(1日)、夏期保育(2、3日)、夏祭り(4日)
9月	始業式(3日) 防災訓練 育児クラブ(11日) 入園説明会(14日) 敬老参観会(21日) 誕生会(28日) 園外保育
10月	入園願書受付(1日) 運動会(6日) 園外保育 誕生会(19日)
11月	秋の遠足(7日) 子育てフェア(14日) 音楽リズム発表会(29日) 誕生会(30日)
12月	餅つき(13日) 育児クラブ(11日) 誕生会(18日) クリスマス会(19日) 終業式(20日) 新入園児用品注文(21日) 園内研修
1月	始業式(8日) お店やさんごっこ準備 誕生会(25日)
2月	豆まき(1日) お店やさんごっこ(6日7日) 誕生会(22日)
3月	誕生会(8日) 卒園式(18日) 終業式(19日) オリエンテーション(20日) 自由幼稚園 卒園生の集い